

2024年5月16日
サントリー食品インターナショナル株式会社

トニー・リー・ジョーンズさん扮する宇宙人ジョーンズの地球調査シリーズ第88弾
やす子さんが“ほふく前進”で豪華俳優陣を翻弄！？
役所広司さん、杉咲花さん、神木隆之介さん
安藤サクラさん、やす子さん
超豪華キャストが集結した最新CMが完成！
「宇宙人ジョーンズ・仕事の場所」篇
5月20日(月)から全国でオンエア開始

サントリー食品インターナショナル(株)は、ハリウッド俳優のトニー・リー・ジョーンズさん扮する宇宙人ジョーンズでご好評をいただいている、サントリーコーヒー「クラフトボス」のTV-CM「地球調査シリーズ」の最新作として、役所広司さん、杉咲花さん、神木隆之介さん、安藤サクラさん、やす子さんが出演する「宇宙人ジョーンズ・仕事の場所」篇(30秒)を、5月20日(月)から全国でオンエアします。

■新TV-CMについて

とある惑星からやってきた宇宙人ジョーンズが、大物ハリウッド俳優トニー・リー・ジョーンズそっくりの地球人になりすまし、さまざまな職業を転々としながら、未知なる惑星・地球を調査する「宇宙人ジョーンズの地球調査シリーズ」。最新作は、前半と後半で雰囲気が一変する二部構成です。

公園で植木を手入れする作業員に扮したジョーンズの「この惑星では、もはや、仕事の場所を自分で決めていいらしい」というナレーションで始まる前半は、車の中や自宅マンションのベランダ、公園のテニスコート横のテーブルなど、思い思いの場所で働く役所さんたちが登場。日々のリモートワークの相棒にぴったりで、今いる場所の居心地が良くなる「クラフトボス」の開放感を、「その現在地をいい場所に。」というコピーと共に表現しました。

後半は、自由気ままに働いていたかに見えた登場人物たちが、とある目撃情報をきっかけに、実は全員張り込み捜査中の刑事だったことが判明。犯人を確保すべく、現場へ急行した役所さんたちの前に意外な人物が姿を現し、事態は思ひがけない結末を迎えます。ジョーンズさん、役所さん、杉咲さん、神木さん、安藤さんら、日米を代表する超豪華キャストが相まみえる重厚かつコミカルなストーリーや、おなじみの「はいー！」とほふく前進の持ちネタを駆使して、世界的名優たちを翻弄する(?)やす子さんの登場シーンなど、見どころ満載の新CMにご注目ください。

■CMストーリー

「宇宙人ジョーンズ・仕事の場所」篇(30秒)

公園の植木を手入れする作業着姿のジョーンズと安藤さん。「この惑星では、もはや、仕事の場所を自分で決めていいらしい」というナレーションをバックに、公園のパーキングに駐車中の車内では杉咲さんが、公園に隣接したマンションのベランダで神木さんが、それぞれリモートワークをしています。また、公園のテニスコート横のテーブルでは、ジャージ姿の役所さんがスマホ会議の真っ最中です。「以上、全員であたってくれ」と役所さんが指示を出して「クラフトボス」を持つと、3分割された画面に杉咲さん、神木さんも登場。「クラフトボス」を飲む3人の頭上に、ボスのロゴがデザインされた「ピン」が現れ、公園とその周辺を描いたイラストに画面が切り替わり、街の至るところで働く人の上に「ピン」が立って、「その現在地を、いい場所に。」というナレーションが入ります。

ふいにベランダから身を乗り出し、「怪しい人物！ ほふく前進してます！」とインカムで通信する神木さん。下を見ると、誰かが公園の茂みの中へほふく前進していく、役所さんが「ホシだ！」と叫び、杉咲さんも神木さんも慌てて現場に向かいます。ここで、インカムを聞いていた安藤さんが「確保します！」と反応。実は全員、ある捜査をしていた役所さん率いる張り込みチームのメンバーで、最も近くにいた安藤さんが素早い身のこなしで木の上から飛び降ります。

ところが、ほふく前進していた怪しい人物は、なんとやす子さん。彼女の背後に着地して、確保する寸前、「あたった！ 四葉のクローバー！」という声を聞いた安藤さんは、手錠を振り上げたまま「えーっと後退ります。駆けつけた役所さんに「ただのやす子です」と報告する安藤さん。四葉のクローバーを手に「はい！」と笑みを浮かべて、「クラフトボス」を飲むやす子さんを、役所さんたちが困惑した表情で見つめます。その様子を作業着姿で眺めながら、「クラフトボス」をひと口飲むジョーンズ。心の中で「ただ、この惑星の張り込みは、まぎらわしい」とつぶやきます。

■撮影エピソード

◇前半と後半でガラリと雰囲気が変わるストーリーを熱演

役所さん自身、「ユーモアがあって、毎回楽しみにしている」と語っていた「クラフトボス」のCM。「ホシだ！」と叫ぶシーンでは、「勢いをつけてください」という監督の指示に、「あの感じですね」と往年の人気刑事ドラマのタイトルを挙げて、自ら演じる役のイメージを共有し、気迫みなぎるお芝居を披露していました。また、役所さん率いる張り込みチームのメンバーを演じた、杉咲さんと神木さん。現場に急行する場面では、リモートワーク中の平和な空気を一変させる瞬時の表情やアクションにこだわって、監督と話し合いながら体の向きや目線、走るスピード、インカムを持つ仕草などを細かく調整し、臨場感のあるシーンを演出していました。

◇十八番ネタの“ほふく前進”に盛り上がる撮影現場

「クラフトボス」のCM初登場のやす子さんは、「よろしくお願ひいたしますー」という元気な挨拶に続き、「精一杯がんばりますー、はいー」と意気込みを語って現場入り。さっそく指示された「ほふく前進」の体勢になると、「これは4番ですね」とコメントし、全員の前で持ちネタにしている5種類のほふく前進を実演しました。本番では「全体的にスピードを上げてください」「一回試しに5番のほふく前進で撮影してみましょうか」という矢継ぎ早のオーダーに、「かしこまりましたー、はいー」と臨機応変に対応。さらに、好奇心旺盛な安藤さんは、やす子さんから直々に「片手ほふく前進」の体勢を教わり、「めちゃくちゃ上手ですー」と褒められる場面がありました。

◇超豪華な俳優陣との掛け合いに緊張しまくり！？

張り込みチームのメンバーたちが、犯人に間違えられたやす子さんの周りに集まるシーン。役所さんをはじめ、杉咲さん、神木さん、安藤さんら、超豪華な俳優陣に囲まれながらの初演技には、さすがのやす子さんも緊張からセリフが早口になったり、動きが不自然になったりして、NGを出す場面がありました。それでも、「全然大丈夫」という共演の皆さんのお励ましを受けると、持ち前のポジティブなキャラクターを発揮して早くも立ち直り、屈託のない笑顔でお約束の「はいー」を連発。その場にいる全員をほっこりとさせていました。また、エキストラカットでは「役所さんを睨んでください」という指示を受け、一度は怒りの眼差しを向けるも、即座にその表情を引っ込みで「すみません、できませーん」と断念。あまりにもチャーミングな振る舞いに、対峙した役所さんからも思わず笑みがこぼれ、そばにいた神木さんたちからも楽しそうな笑い声が聞こえてきました。

◇初対面ながら共演者の皆さんから大人気のやす子さん

「クラフトボス」のキャストの皆さんとは、今回の撮影でやす子さんと初対面しました。一家揃って大ファンと明かした安藤さんは「一緒に写真を撮ってください」「家族に自慢します」とリクエストし、「そんな、私の方こそお願いしますー光栄ですー」と恐縮するやす子さんと、記念のツーショット写真をパチリ。番組はもちろんSNSもチェックしているという、やす子さんと同世代の杉咲さんも「本当にうれしいです」とCMでの共演を喜んでいました。また、神木さんは、SNSなどで話題になったやす子さん自作の花粉ソングを聞いたことがあると告白。やす子さんは「えー、ほんとですか！？」と驚きつつ、二人で花粉症トークに花を咲かせるひと幕もありました。

◇エネルギーお芝居を引き立てるのは気心知れた制作チーム

撮影にあたり、ジョーンズさんは公園で作業着を着ている理由やストーリーについて熱っぽく尋ね、監督から説明を受けていました。本番では目線ひとつ取っても、「興味深そうに、ではなく、何となく見ていればいいんですね」と自らの演技プランを積極的に伝えて、そのシーンで求められるベストのお芝居を追求。終始高いモチベーションで、エネルギーに臨む姿が印象的でした。また、休憩中は顔なじみのスタッフのもとへ歩み寄り、元気かとばかりに肩を叩きながら微笑み、スキンシップを図っていたジョーンズさん。旧知のメンバーとの久々の再会を喜んでいました。

■出演者プロフィール

◇トミー・リー・ジョーンズ<TOMMY LEE JONES>

1946年9月15日生まれ、米国・テキサス州出身

◇役所 広司(やくしょ こうじ)

1956年1月1日生まれ、長崎県出身

◇杉咲 花(すぎさき はな)

1997年10月2日生まれ、東京都出身

◇神木 隆之介(かみき りゅうのすけ)

1993年5月19日生まれ、埼玉県出身

◇安藤 サクラ(あんどう さくら)

1986年2月18日生まれ、東京都出身

◇やす子(やすこ)

1998年9月2日生まれ、山口県出身

■TV-CM概要

タイトル :「宇宙人ジョーンズ・仕事の場所」篇(30秒)

放映開始日 :2024年5月20日(月)

放送地域 :全国

使用楽曲 :『ペッパー警部』(作詞:阿久 悠／作曲:都倉 俊一)

CM本編URL :<https://www.youtube.com/watch?v=YzRF5PkP0-w>

■「クラフトボス」コーヒーシリーズのリニューアルについて



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/softdrink/news/> に掲載しています。

独自の“満足感がありながらも、すっきりと飲みやすい味わい”が大変ご好評をいただいている「クラフトボス」コーヒーシリーズ。昨今ではオフィスや自宅でのデスクワークなどの屋内シーンに加えて、運転中や外出時のお供、といった屋外の飲用シーンも増えています。さらに、コーヒーショップやカフェのテイクアウト需要が高まっており、自分の好きな場所でコーヒーを楽しむ方が増えていることを受けて、“開放感を持ち運べるコーヒー”をテーマに見た目も中味も大刷新します。

▽「クラフトボス」ホームページ

<http://suntory.jp/craftboss/>

以 上